

In Marysville!



ピザが大きい!



▲現地の中学校を見学。日本との違いはどこだろう?



▲友好の証フレンドシップガーデン。石の感触を確かめます。



▲深めた交流。ホストファミリーとパシャリ!



▶裁判所を見学。特別に法廷の中に入りました。気分はすっかり弁護士です!



現地の生徒と。 ▲一緒にランチ! ▼一緒に勉強!



▶「メアリズビルを第二の故郷に」ラウシュ市長から温かいお言葉。



世界に入ったみたいで感動しました」と話してくれました。

ホンダ工場見学

ホンダ・オブ・アメリカの工場を見学。約372平方キロメートルの広大な敷地にある工場の中で、たくさんのお車やロボットによって造られる様子を見学しました。また、ホンダ・ヘリテイジセンターでは、ホンダの歴史についてクイズ形式で楽しんで学習しました。

送別式

生徒一人ひとりが、ホストファミリーやメアリズビル市の方々に感謝の言葉を述べました。「メアリズビルの皆さんはとても親切で楽しい人ばかりでした」「ホストファミリーの皆さんは、私を本当の家族のように迎えてくれてとてもうれしかったです」「食べ物や生活習慣など、日本と違う文化が体験できても楽しい1週間でした」「また必ずメアリズビルに戻ってきたいです」など、全員英語で挨拶をしました。ラウシュ市長は「寄居町の生徒の皆さんは、英語で自己紹介やお礼のあいさつをしてくれても素晴らしいですね。皆さんにメアリズビル市が第二の故郷だと思っていただければうれしいです」とお話しくださいました。

別れの際には、生徒やホストファミリーが目を見つめ、涙を流しながら抱擁を交わす場面もあり、生徒とホストファミリーの間に絆を感じることができました。

来年度は、メアリズビル市の生徒を寄居町が受け入れます。中学生海外相互交流事業が互いのパートナーシップを高めるものとなるよう、町民の皆さんのご理解とご協力をよろしくお願い致します。

問い合わせ/生涯学習課 ☎581・212 1内線532へ。



アメリカ・メアリズビル市へ

寄居町中学生海外相互交流事業



(上・右) 出発前に役場で行われた結団式。一人ひとりが出発に当たっての決意を述べました。花輪町長や原口議長、オリックス資源循環株式会社・花井薫一社長から励ましのお言葉をいただき、元気に出発しました。



(下)送別式からの一コマ。市役所をバックにホストファミリーの皆さんと全員で。

町では、平成25年度から、オ州メアリズビル市との友好都市提携に向けた交流を行っています。現在、事業の一環として、お互いの文化や教育に対する理解を深めるとともに、国際化社会に対応する人材を育成することを目的に、寄居町中学生海外相互交流事業を行っています。この事業は平成27年度から開始し、中学生を隔年で互いの市町に派遣して、ホームステイや学校体験を通して交流

を深めています。今年度は、寄居町の中学生18人をメアリズビル市へ派遣し、8月19日から26日まで8日間滞在しました。生徒たちは、市内の中高生がいる家庭にホームステイをしながら、学校体験や市内施設、市議会の見学等、さまざまな体験をしました。この事業は、三ヶ山区にあるオリックス資源循環株式会社からの寄附を原資とする基金(オリックス資源循環子ども未来基金)により実施しています。

メアリズビル市滞在日程

日程	内容
8月19日(金)	結団式、メアリズビル市着
8月20日(土)	歓迎式、ホームステイ開始
8月21日(日)	ホストファミリーと過ごす一日
8月22日(月)	パンソールド中学校、市内施設、市議会見学
8月23日(火)	メアリズビル高校、クラブ活動見学
8月24日(水)	市外視察(コロンバス市)
8月25日(木)	HONDA工場見学、送別式
8月26日(金)	メアリズビル市発
8月27日(土)	寄居町着

【思い出の8日間】

歓迎式典

メアリズビル市のホンダ・ヘリテイジセンターで歓迎式典が開催され、メアリズビル市のラウシュ市長をはじめ、パンソールド中学校長やメアリズビル高校長、ホストファミリーの皆さんなど多くの方々に歓迎していただきました。ラウシュ市長からは「一生に一度の経験だと思えますので、最大限に楽しんでいただく」と、生徒たちへのメッセージをいただきました。

学校体験

8月22、23日の2日間で、メアリズビル市内のパンソールド中学校と、メアリズビル高校を訪問。どちらの学校も現地の生徒が校内見学ツアーを開催してくれました。また、中学校では理科や社会の授業に参加し、現地の生徒と協力して課題に取り組むなど交流を深めました。高校では、専門的分野が学べる充実した施設やクラブ活動の見学を行い、生徒たちは「授業の受け方も昼食も日本と違うので楽しいです」と興味津々の様子でした。

市内施設見学

市役所周辺や図書館、裁判所、伝統的建造物のカバードブリッジといった市内の施設を見学。市役所前のフレンドシップガーデンには、寄居町から平成27年に寄贈した記念石が飾られ、生徒たちは寄居町の石の感触を確かめていました。裁判所では、特別に法廷の中にまで入らせていただき、裁判長の席にも座ることができました。生徒たちは「まるで映画の